



萩市須佐地域

# 公民館だより

令和7年

3月

第620号

須佐地域生涯学習推進  
マスコット「まな坊」

※題字は昭和48年発刊第1号時のもの

集おう！学ぼう！  
手をつなごう！

発行/須佐公民館 〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 Tel08387-6-2310 FAX08387-6-2030  
弥富公民館 〒759-3302 萩市大字弥富下4043 Tel08387-8-2044 FAX08387-8-2212  
特定非営利活動法人 須佐元気なまちづくりネット

## 『それっ！高～くジャ～ンプ！』

須佐保育園：風の子大会

いーち、にー、さーん…

なわとび大会の様子：大縄跳びで何回跳べるかな？

### 今月の話題

- 須佐保育園児がなわとび大会（表紙）・・・2P
- 生き生き教室：つどい会の節分・・・2P
- ～公民館行事～
  - ・全柳寺住職の話（弥富）・・・3P
  - ・矢吹信子（山口市）の整理整頓術・・・3P
- 放課後子ども教室スタッフ急募！・・・9P



小さい園児も跳べたよ！

『なわとび大好き!』

## 寒くとも吹き飛ばす「風の子大会」

須佐保育園



2月5日(水)、須佐保育園ではこの時期恒例の「風の子大会」が開催され、毎年、なわとび大会とマラソン大会が行われています。

毎年、園舎の外で行うのですが、今年は大寒波で雪も降り、当日は気温も低かったため、マラソン大会は中止となりましたが、なわとび大会は園舎の中で行われました。

まずは、準備体操から。曲が流れ始めると、「ラジオ体操第2」のかけ声。これには驚きでした。大人でさえ第2は、はつきりと覚えていません。園児たちは、ほとんど間違えないでできていました。

そして、いよいよなわとび大会の始まりです。まずは、小さい園児達からです。先生が、ゆらゆらゆらと横波で揺らしているところを園児たちが通っていきます。今度は縦波です。跳ぶことができる園児は、その波の上を跳び、できない園児は波をまたいで通ります。ちよつと怖い園児は、先生と手をつないで渡っていました。

今度は、年中・年長による一人な

わとびです。最初は、前跳びから始まり、後ろ跳び、そしてあや跳びとだんだん跳び方は高度になっていきます。それでも、最後まで頑張つて、あや跳びが跳べる園児もいました。



着ぐるみを着た大人達も応援!

最後は、大縄跳びで何回跳べるか、一人ずつ披露しました。中には数十回も跳べる園児もあり、周りで見ていた保護者も拍手をしていました。

なわとびは、育英小学校でも大会を行っています。これから練習して、なわとび名人になってください。

生き活き教室

## 今年もでっかい恵方巻

つどい会



2月5日(水)は、毎年恒例の節分メニューを作りました。季節メニューということもあり、今回は豪華な昼食となりました。

○恵方巻(太巻き)

○そば汁

○はやとりの炒め煮

○大根とひじきのサラダ

○ふきのとうの天ぷら

○おしるこ



調理が始まると、ワイワイ、ガヤガヤまた出汁を取る際に使った昆布とかつお節で佃煮を作るなど、主婦の知恵がどんどん出てきました。(この昆布の佃煮おいしいんです)

今回のメインは「恵方巻」ということで、皆さん真剣に作業されていきました。この恵方巻作りも今回で4回目ともなると、皆さん慣れた手つきでどんどん巻いていきます。巻きながら「そのご飯の量はちよつと多いんじゃない?」「いけると思ったけどちよつと多かったね、巻ききれないや」「あ!桜でんぶ入れ忘れた!」などなどにぎやかに巻いていきまし



巻きずしをきれいに、巻く参加者

た。一人一本ずつということでは16本、余ったご飯とのりで2本、計18本の恵方巻を作りました。  
「今回もすごく豪華なお昼ごはんになったね」「来てよかった」など皆さん満足されていました。

昼からは、指先を使った脳トレというところで、季節の花「水仙の花」を折り紙で挑戦してみました。簡単にできるかなと思つたのですが、いざ始まつてみると「どうやるの、次はなに」と皆さんパニックに。ちよつと難しかったみたいです。それでも「もう一回挑戦するわ」と自分が納得するまで挑戦される方もいました。

久しぶりに折り紙をする楽しさ、いねとの声もあったので、次はもう少し易しい花に挑戦してみようかと思ひます。



## 公民館学級

### 今の自分を全うしよう

#### 弥富さつき学級

1月24日（金）弥富交流促進センターで、第5回目さつき学級を開催し、29名の参加者がありました。

今回は、全柳寺の山本昌男住職にご講演いただきました。

お話では、上所重助（うえどころしげすけ）の詩と道元禅師（どうげんぜんじ）が著した「正法眼蔵（しょうほうげんぞう）」の一部を紹介され、広島県の因島で8年間住職をされていたときのことや東京に居られたときのエピソードも交えながら、皆さんに分かりやすくお話をされました。

エピソードの一つとして、因島の前住職の奥さんとの思い出話で、冬になるといつも奥さんが「冬は何でこんなに寒いのか、早く暖かい夏に



話の上手な山本住職



なればいいのに」と言われ、夏になると「夏は何でこんなに暑いのか、早く冬になればいいのに」と言われたそうです。皆さんも「言われてみればその通り」と思われた様子で、うなずかれています。



山本住職の講座はいつも人気！

因島に居られた時の、門徒さんとの素敵なエピソードもお話されました。その地区でも評判の良い気の優しいおじいちゃんや、いつも三輪自転車でお孫さんの保育園への送迎をされていたそうです。そのおじいちゃんが亡くなられた時、息子さんが「お金や土地の遺産はなかったけど、親父のようになりたい」と思える心の遺産を残してくれました」とおっしゃったそうです。お金や土地と同じように「心の財産」も大事！そんな財産を残せるような人になって、人生を全うできたらいいですねと山本住職も言っておられました。

最後に上所重助の詩と「正法眼蔵」

を訳しながら読まれ、美空ひばりの「悲しい酒」も歌っていただき、皆さん「良い話が聞けてよかった」「歌も上手やったね」「またお話が聞きたいね」と大変満足された様子でした。  
多数ご参加いただき、ありがとうございました。

#### 上所重助 詩の一部

どうして自分を見つめないのか  
静かに考えてみるがよい  
一体自分とは何なのか  
先生のおかげ  
世間様のおかげの魂が  
自分ではないのか  
自我妄執を捨てて  
得手勝手をつつしんだら  
世の中はきつと  
明るくなるだろう  
おれがおれがを捨てて  
おかげおかげと暮らしたい



#### 「まな坊」のちよつと言

須佐歴史民俗資料館

「益田館」では、『ひな人形展』が開催されていますが、ひな壇がどんなふうに飾られているか、じっくり見たことはありませんか？



くひな壇く

○お内裏様、お雛様

○三人官女（内裏の世話をする）

○五人囃子（能の演奏をする人達）

○右大臣、左大臣（警護に携わる隨身・武官）

○仕丁（宮中の雑務・外出時の従者）

○飾り：ぼんぼり、桜、立花、お道具など



雛段飾りは7段が代表的とされていますが、それは、奇数が吉数とされてきたからです。雛段飾りは縁起の良い奇数を選びましょう。

お内裏様とお雛様は、今は左側が男びなで右側が女びなが一般的です。以前は、逆だったそうです。また、ひげを生やして弓矢を持ったのが左大臣、若いのが右大臣。仕丁は3人おり、怒りの上戸、泣きの上戸、笑いの上戸です。

（日本の年中行事から）  
皆さん、是非ご覧ください。

# こけ玉を育てよう！

## 弥富物作り教室

2月10日（月）、齊藤洋子さん（9区）を講師にお迎えして、第3回目「物作り教室」を行いました。今回は、「こけ玉作りに挑戦！」ということで、前日の雪で足元が悪い中、13名の方に参加していただきました。

まず簡単に、こけ玉の作り方の説明をしていただきました。

### ★用意するもの

観葉植物（今回使用したのは、ビオラ、芝桜、カルーナ）水苔（みずこけ）、培養土、木綿糸、ハサミ、バケツ

### ★作り方

①苗をポットから抜く。（根鉢が崩れないような根が張った苗を選ぶ。）



②根鉢を両手で包み、土が足りないようであれば、培養土などを足しながら、ボールのように丸くする。

③バケツに水を張り、気泡が出なくなるまで水苔を洗め、しっかりと水苔を濡らしておく。

④濡らした水苔を、②で包む。

⑤木綿糸を巻きつけ、水苔を固定し水苔玉を作る。糸の端は土の中に割り箸で押し込んだらできあがり。

先生の説明を聞いた後、早速作っていきました。皆さん、こけ玉作りをととても楽しみにされていた様子で、「今日来るの楽しみじゃったんよ」と、張り切って作られていました。

水苔を包み、糸を巻き付けて固定する作業では、水苔がボロボロと落ちてしまい、少し大変そうでしたが



うなずきながら話を聞く参加者

「糸をしっかりと巻き付けて、下の方もね」と先生からいろいろなコツを教えていただき、皆さん手際よく作り上げ、予定時間より少し早めに終わりました。

それぞれできあがった作品を観賞しながら、「可愛いのができた」「家でも作ってみよう」と、今年度最後の「物作り教室」をしっかりと楽しまれた様子でした。

# 片付けを習慣化しよう

## 須佐あおば勉強室

2月18日（火）、須佐公民館で『シンプルライフを目指す整理収納』

を演題に、整理収納アドバイザーの矢吹信子（山口市）さんをお招きし、講座を開催しました。参加者は27人。

最初に、4つのグループで、捨てられない物や、なぜ捨てられないのかなど自分の家の事情について、それぞれ話し合っけて頂き、その後、グループごとに発表してもらいました。

●ゴミにするのがもったいない

●人の処分できるけど、自分の物が処分できない

●上の階に上がることができなくなり、下にあるもので我慢している。

●昔からの食器がたくさん残っている、どうやって処分すればいいかわからない

このような意見がでました。

矢吹さんは、個人の家に向いて

片付けを手伝うこともあるのですが、特に高齢者の一人暮らしでは、トイレトペーパーだとか、普段何度

も買い物へ行けなくて、物をたくさん蓄えている人が多いということ、また、物忘れがひどくなると、キッチンなどに同じ調味料や製品がならんでいたりもするそうです。そんな時



片付けの仕方を興味深々に聞く参加者

は、普段から手もとに備忘帳を持つて歩き、忘れそうなときは書くことが大事だと言われました。

片付けのコツは、何年もつかわないう物（衣料など）は思い切っけて処分するか、一度鏡の前で試着してから考えます。メルカリなどを利用すれば販売する事ができるということも説明していただきました。

また今は、レンタルでいろんな物が安く借りれることもできるので、買っけて失敗するよりもその方がいいこともあるという話も聞けました。

整理していると、「時間に余裕」（家事や仕事が効率的）、「お金に余裕」（空間も物も有効的）、そして、『心も豊かになり幸福度も増す』そうです。

皆さんも、家の中を見直して、少しずつでも片付けを習慣化してみませんか？





旧須佐町中央公民館

## 吉田松陰生誕

150年の年を迎えました

いよいよ維新劇・創作ミュージカル「SHOWIN」若き志士たち」開催の年を迎えました。

ミュージカルのあらすじは、第1景では、吉田松陰が伊豆下田から密航する場面から始まり、第2景では若き松陰の思い出(藩主毛利敬親公に兵学の講義を行う)や全国遊学の旅の場面。

第3景では、密航に失敗した松陰は、野山獄につながれ、再起のために読書に励みながら、囚人たちと書や孟子・俳句・習字などの学びの生活が始まる。

第4景では、松陰を取り囲む女性たち、野山獄中紅一点の囚人高須久との出会い。

第5景では、安政3年秋出獄後、松下村塾での生活が始まり、松本村

の若者を中心に講義が始まった。後に松下村塾の双壁と呼ばれる久坂玄瑞や高杉晋作らをはじめとする若者達がそこには集っていた。



松下村塾で議論する塾生の一場面

第6景では、松陰の志を継ぐ者として、村の子ども達、妹文と久坂玄瑞、高杉晋作の姿が・・・。

第7景では、幕末多くの塾生が江戸や京都へと「飛耳長目」の使者として活動、安政5年勤皇の志士たち

への取り締まりが厳しくなっていく中、老中間部詮勝の暗殺を企てた松陰は、再び野山獄へ。

第8景では、安政6年、安政の大獄は、幕府の弾圧の嵐は、松陰の運命を大きく動かすことになります。

吉田松陰の生涯と彼が遺した現代に活かすべき数々のメッセを創作ミュージカルとしていかに伝えることが出来るかが、今回の大きなテーマとなります。

## 創作ミュージカル

### 公演日程が決まる

4月になりいよいよ公演日程が決まりました。

まず最初は、吉田松陰おひざ元の萩市から始まり、脚本・演出家のREI・KO氏の事務所がある山口市でも開催したいとのこと。地元の萩市で開催することについては、市民館の予約状況を掴めば調整は簡単な事でしたが、他地域の山口市となると、他の団体との調整もあり、なかなか山口市文化協会等との調整は難しいものがありました。

結局、萩公演は、11月21日(土)夜公演、22日(日)昼公演の2公演、山口市公演が12月23日(祝)の昼公演の

日程が決まりました。

## チケット販売開始

萩市民館の収容座席数は、8百数十席、音響や照明・死角になる席を除き、8割の入館を見込めば、約700人。大人2000円、子ども1000円、1公演100万円の皮算用。山口市公演は、1000人の入場予定と決まりました。



前売りチケット販売

萩市の場合は、市報や人づてで販売協力も頼めるが、山口市となれば、県庁や市役所、会社等の伝てを頼るしかないのが現状でした。当時の課長の同級生を頼り、山口市では3枚、5枚といった地道な作業の繰り返し、何のために萩まで来てこんなことをしなければいけないのかと疑問を感じる日々が続きました。

地道なミュージカルのPRは、萩市主催の行事の冒頭や松下村塾境内でもミュージカルダンスが披露されました。

ぶらぶらタモリ

の  
まち  
あるき



タモリに負けずわが町を紹介

ブラタモリ」ならぬ『ぶらぶらタモリが、わが町を紹介します。今回も前回に引き続き、中山忠光卿の話の続編です。

### 中山忠光卿暗殺の経緯

文久3年(1863)10月29日弥富全柳寺を後にした中山忠光卿一行は、元治元年(1864)7月田耕上畑の常光庵に入ったが、時同じくして、四国艦隊下関砲撃事件があり、熱血漢にあふれる忠光卿は再びここを飛び出しました。

### 長府藩内を転々に潜在

神社由来によると、その後下関黒川村の庄屋宅、川棚(三恵寺)、室積観音院などを転々として潜居しました。同年8月下旬には、田耕白滝山麓の太田新右衛門宅に潜居して

いたと言われ、大田家の表の間と中の間で一行6名の共同生活が始まり、宮原力蔵を雑役夫として雇い、他の者は殆どこの間から出ず、夜は雨戸を閉めての厳重な生活であったと言われています。

今も残るその現地を訪ねると、大田家上の井戸は、縁側からそのまま水が汲める井戸でした。

その後、10月中旬に大林宅に移るまで、この家に滞在しましたが、米や野菜の心配と他に漏れない心遣いが、大田家の家中の人達をどんなに緊張させたか計り知れないものがあつたと言われています。



中山忠光卿隠棲の地(大田家)

11月5日の夕方、庄屋山田幸八の忠告により一行は、急遽大田家に再び移されました。そのため、縁側に沢山置いてあつた糶(もみ)や筵(むしろ)を大急ぎで納屋に片づけ

て迎え入れたと言われています。そして、11月8日夜9時熱で伏せていた忠光卿に戸を叩いて危険が迫っていることを告げられ、四恩寺への非難の勧めに従い、長瀬の溪谷で、待ち伏せしていた刺客に襲われ、悲惨な生涯を閉じることとなりました。



血染めの岩

豊北地区田耕では忠光卿が暗殺された本当の場所は数説あるとされています。本神社の由緒書きによりますと、中山忠光卿は奈良から長州に逃れ、辺地を転々としていたが、元治元年(1864)11月5日に豊浦郡田耕村で暗殺された。

遺体は長櫃に入れられて、夜道を運ぶ途中に綾羅木で夜が明けたので、人目につくのを恐れてこの地に葬ったと言われています。

忠光卿の死は長府藩の記録には「病死」として報告されました。後の慶応元年(1865)11月に長府

藩主毛利元周が勝々野に墳墓を築き、小社を建て中山社となり、翌年綾羅木の吹き上げに社地を移し、昭和9年(1934)に現在地(下関綾羅木本町)に移して、中山神社となりました。

従って、中山忠光卿の墓は田耕の本宮中山神社にはなく、綾羅木本町の中山神社境内に慶応元年に総高17mの墓が建てられたと記録されています。申し遅れましたが、当神社境内に設置されている「中山忠光卿辞世の碑」には次のような和歌が刻まれています。



田耕の辞世句

「思ひきや野田の案山子の梓弓引きも放たで朽ちはつるとは」

田耕の白滝山の麓に設けられた中山忠光卿を祀る本宮神社は川沿いにあってひっそりと佇んでいますが、地域の住民の皆様方であろ多くの人達がお参りなされ崇拝されている形跡がみうけられます。



## まちの駐在さん



Q: うそ電話詐欺の被害にあわないためには、どのような対策がありますか。

「お答えします」 須佐駐在所：衛藤豊文

●一番は、電話で詐欺犯人と話さないことです。

詐欺電話は、「固定電話」と「携帯電話（スマホ）」にかかってきます。携帯電話は、電話に出る前に相手の電話番号が分かるので、知らない電話番号には出ないことができますが、一方、対策を講じていない固定電話では、うっかり電話に出て、詐欺犯人と話してしまうことがあります。

そこで、固定電話の対策として、次のものを重複して講じることが大切です。



### 【留守番電話設定】

常に留守番電話にした状態で、着信後、すぐに電話に出ずに、相手からのメッセージの声を聞いて、知らない人からの電話には出ない。また、知り合いからの電話であることを確認してから電話に出る習慣を付けてください。

### 【国際電話利用停止手続】

詐欺グループは海外から、国際電話を使って電話をかけてきます。そこで、国際電話利用停止手続を利用して、固定電話に国際電話がかかってこないようにします。

### 【各種サービスの利用】

NTTの詐欺被害防止サービスとして、「ナンバーディスプレイ」は、かけてきた相手の電話番号を表示するもの、「ナンバーリクエスト」は、非通知でかかった電話に、番号通知でかけ直すように音声で伝えるもので、電話で契約できます。（70歳以上の契約者、または、その同居の契約者は、利用料などが全部無料です。）

現在、私が巡回連絡で各世帯を訪問して、被害防止対策のサポートをしています。

「国際電話利用停止手続」については、駐在所にも申込用紙がありますので、私が在所していれば、その場で記載（認印が必要）して頂くことができます。作成した申込書は、警察署でまとめて、申込先に郵送して、手続が完了します。

「各種サービス」については、ご自宅の固定電話から、

『特殊詐欺対策ダイヤル「0120-931-965」』

にかけて申込みれば、電話当日、もしくは翌朝にはサービスが利用可能になります。申込みにかかる所要時間も10分程度で完了します。

是非、被害防止対策を講じて、電話によるストレスのない生活を過ごしてください。



この記事は、昭和53年3月15日発行の「広報すさ」から

この写真は、育英小学校の入口横断歩道で、江崎警察署による交通指導の風景です。  
少し、緊張しているかなあー  
（育英小学校一日入学より）

あの頃の須佐は  
40年前の須佐を  
振り返る…「広報すさ」

もうすぐ一年生

須佐町で  
今春の新入  
学予定児は  
63名で育英  
50名、弥富  
11名、鈴野  
川2名です。

今回は、まだ1  
00人を超える児  
童がいた須佐町の  
頃の朝の風景です。

令和7年度

# 放課後子ども教室スタッフ急募!



放課後の子ども達が安心・安全で過ごせる居場所づくりとして、小学校児童を対象に『放課後子ども教室』を開催しています。須佐公民館の教室では、子どもの参加人数が増加傾向にあり、スタッフの見守りがますます必要になってきています。

そこで、令和7年度、子ども達と一緒に活動して頂けるスタッフを募集します。下記、担当者までご連絡ください。

- 活動日 平日…毎週水曜日の放課後～17時  
長期休業中…春、夏、秋、冬休み中  
その他、土・日、祝日もあり



花だん花植えの様子

- 主な活動 月1回のミーティング  
子どもの見守り、研修等

- 謝金 1時間630円

## ●お問合せ

放課後子ども教室 担当：緒方

☎6-2310（須佐公民館）

令和7年度

# 生き生き教室会員募集!



元気な熟年者を支援する「生き生き教室」は、令和7年度で10年目を迎えます。

会員の皆さんが、やりたいことをクラブ活動とし、今では14ものクラブ活動ができました。それぞれの活動の中で、皆さん工夫しながら、元気に過ごされています。

「生き生き教室」では、1人でも多くの皆さんが、健康な体を維持しながら、毎日笑顔で生活して頂きたいと願っています。

つきましては、4月からの会員を募集します。新しく会員になりたい方も、ぜひ気軽にお問合せ下さい。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

★開催日 基本：月・水・金（クラブ活動による）

★対象地域 須佐地区・弥富地区

★年会費 1,000円（但し、活動費を徴収するクラブ活動あり）

★申込み・お問合せ

須佐公民館 担当：土井

☎6-2310



～今現在のクラブ活動～

手芸、囲碁・将棋、麻雀、陶芸  
ピンポン（卓球）、音楽療法  
つどい会（毎月第1水）、  
元気農園、歩こう会、写真、  
温泉同好会、エコクラフトなど

# 生涯学習作品コーナー

## 【俳句】

梅香り令和の山の深き問う

(松原) 澄川千枝

寒椿一輪咲いて春を待つ

(山根丁東) ゆめはるか

## 【短歌】

年賀状書きつつ浮かぶ幼顔

筆先休めしばし更けいる

(青葉台) 田村雅利

悲しみの後に生まれし曾孫(ひまご)ありて

愛しくもあり思いも深し

(山根丁東) ゆめはるか



皆さんも、投稿してみませんか？

「季語(きご)」の入った俳句や短歌は難しくても、季語の入らない、普通の生活の中で実際に会った出来事や、見たこと聞いたこと、おもしろかったこと、楽しかったことなどを5・7・5に当てはめて作る「川柳(せんりゅう)」でも構いません。

月に何回投稿しても、その中からいいものを一つ掲載します。ぜひ気軽に作ってみてください。

★お問合せは…〒759-3411 萩市大字須佐4570-1 須佐公民館

公民館だより編集係 宛



大塚 均 (1911-1998)

## 切手趣味週間記念切手「千姫」

千姫は、安土桃山時代、父徳川秀忠、母浅井長政の三女である。徳川家の「駒」として利用された千姫は、豊臣秀頼との政略結婚をしたが、その後豊臣家は滅亡。大阪夏の陣では、落城寸前に千姫だけが救出される。そこから千姫の人生は一転し、強い女性に生まれ変わる。

昭和38年4月20日切手趣味週間記念切手として「千姫」10円が発行された。大塚均52歳時の作品です。



このコーナーでは、切手デザインの大家である大塚均(山根丁東出身)さんがデザインされた約120点の作品を随時紹介しています。

切手カバー図案も合わせてお楽しみ下さい。

須佐の偉人伝 大塚均

96

| 2025                                                                                                             |  | 3月 地域カレンダー                                    |  | 須=須佐公民館<br>学=学校・保育園行事<br>子=子ども対象行事                                                                                    |  |                                                                                                     |  | 弥=弥富公民館<br>スポ=スポーツ関係<br>弥G=弥富グラウンド                                                        |  | 生=生き活き教室<br>保セ=保健センター<br>文セ=文化センター                                                                 |  |                                                                                           |  |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------------------------------------------|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-------------------------------------------------------------------------------------------|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--|-------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 日曜日                                                                                                              |  | 月曜日                                           |  | 火曜日                                                                                                                   |  | 水曜日                                                                                                 |  | 木曜日                                                                                       |  | 金曜日                                                                                                |  | 土曜日                                                                                       |  |
| <br>春季全国火災予防運動<br>3/1(金)~3/7(木) |  |                                               |  | <br>高齢者の交通事故防止県民運動<br>3/9(土)~3/15(金) |  |                                                                                                     |  |                                                                                           |  |                                                                                                    |  | 1                                                                                         |  |
| 2<br>エジョイ<br>Gゴルフ大会<br>(育英小)9:00                                                                                 |  | 3<br>麻雀クラブ 13:00<br>ピンポン 13:30<br>※ひな祭り       |  | 4<br>                                |  | 5<br>つとい会 10:00<br>弥 放課後子ども教室 15:30                                                                 |  | 6                                                                                         |  | 7<br>須佐中卒業式<br> |  | 8<br>学 須佐保卒園式                                                                             |  |
| 9<br>ソフトバレーボール<br>弥富大会 9:00<br>(弥富体育館)                                                                           |  | 10<br>エコクラブ 9:30<br>麻雀クラブ 13:00<br>ピンポン 13:30 |  | 11<br>須 パッチサークル 9:30                                                                                                  |  | 12<br>歩こう会 8:45<br>須 色えんぴつ画 13:30                                                                   |  | 13<br>須 さつき学級・閉講式<br>(育小グラウンド横) 9:30                                                      |  | 14<br>手芸クラブ 9:30<br>囲碁・将棋 13:30<br>■行政相談(須佐)                                                       |  | 15                                                                                        |  |
| 16<br>家庭の日                                                                                                       |  | 17<br>麻雀クラブ 13:00<br>ピンポン 13:30               |  | 18<br>須 あおば勉強室・閉講式 13:30                                                                                              |  | 19<br>学 育英小卒業式<br> |  | 20<br>春分の日<br>生き活き体操 8:45                                                                 |  | 21<br>弥 さつき学級 9:30                                                                                 |  | 22<br> |  |
| 23                                                                                                               |  | 24<br>エコクラブ 9:30<br>ピンポン 13:30<br>麻雀クラブ 13:00 |  | 25<br>須 パッチサークル 10:30                                                                                                 |  | 26<br>須 色えんぴつ画 9:30<br>音楽療法 13:30<br>(保セ)<br>学 小・中学校終了式<br>弥 Gゴルフを楽しむ会 9:30                         |  | 27<br> |  | 28<br>手芸クラブ 9:30<br>囲碁・将棋 13:30                                                                    |  | 29                                                                                        |  |
| 30                                                                                                               |  | 31                                            |  |                                                                                                                       |  |                                                                                                     |  |                                                                                           |  |                                                                                                    |  |                                                                                           |  |

●須佐のびのび教室  
「春のお花見ウォーキング」  
○とき 4月5日(土)  
○ところ 須佐公民館9時集合  
久原園地  
○内容 元気いっぱい、のびのび遊ぼう!  
○持ち物 弁当、水筒、帽子  
○申込み 3月31日(月)まで  
に須佐公民館 ☎2310へ



●弥富さつき学級  
「室内グラウンドゴルフ」  
○とき 3月21日(金)  
午前9時30分から  
○ところ 弥富交流促進センター  
○持参物 室内履きシューズ  
○申込み 3月14日(金)までに  
弥富公民館 ☎2044へ

●須佐あおば勉強室 閉講式  
「手芸モジュールで作るヒヤシンス」  
○とき 3月18日(火)  
午後1時30分から  
○ところ 須佐公民館  
○持参物 材料費300円、はさみ、ボンド、ピンセット  
○申込み 3月12日(水)までに  
須佐公民館 ☎2310へ

## 伝言板



毎月第3日曜日は「家庭の日」  
**今月は「16日」です**  
 ★家族みんなで過ごしましょう!

### 須佐地域の人口 (R7.1月末現在)

|    | 世帯数    | 人口     | 前月比   |
|----|--------|--------|-------|
| 須佐 | 926戸   | 1,652人 | (△5人) |
| 弥富 | 212戸   | 396人   | (△4人) |
| 合計 | 1,138戸 | 2,048人 | (△9人) |

昨年比 世帯数△33人 人数△68人

### 編集後記

全国公民館報コンクールで3回連続の金賞を受賞したことは、とてもうれしいことと同時に、この受賞は、無理難題を快く引き受けてくださったたり、いろいろな行事に参加され、写真も当たり前のように撮らせて頂いている、地域の皆さんの協力があつてこそその受賞です。

これからも、皆さんと共に公民館だよりを作っていくしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

なお、地域の中で「こんな写真撮ったよ」「こんなことがあるよ」など、楽しい話題があれば、須佐公民館又は弥富公民館までお寄せください。